

目指せ! データサイエンティスト

18 料金設定編



今回は料金設定でのデータサイエンスの活用について紹介します

テーマパークや飛行機のチケットなどは、時期や曜日、時間によって料金が変わります。これには「需要」が関係しています。需要とは、商品やサービスを欲しいと思う人の数のことです。需要が高まると料金は上がり、需要が少ないと料金は下がります。



過去のデータによる予測で価格を決定!

引っ越し会社では、データサイエンスを活用して、過去のデータや企業の動き、社会の変化などを分析し需要を予測します。4月から新生活が始まる人が多いため、3月に引っ越しが集中し、予約でいっぱいになってしまいます。そこで引っ越しの需要が少ない2月や5月、平日の料金を安くすることで、必ずしも需要の高い時期に引っ越さなくともよい人に対して料金を割り引きし、時期を分散させるのです。

データサイエンスとは?
大量の情報やデータを分析して役に立つ情報を得たり、将来の予測を立てたりする研究のことです。



監修: 近藤 紀章(滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター講師)
制作: 滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター、近江テック・アカデミー
マンガ: 岡本 圭一郎

Jリーグのチケット代も変動

近藤先生 サッカーのJリーグのチケットもそうだよ。対戦相手の人気や順位、相手側の来場者数によって料金が大きく変動するんだ。かなで へえ! 知らなかった。近藤先生 料金を決めるときは、いろいろなデータを分析しているよ。漫画の引っ越しだと、天気や過去の実績を分析する以外にも、作業する人やトラックをどれだけ確保できるかといったことも見ているよ。かなで 同じ平日でも時期によって料金はちがうんですか。近藤先生 引っ越しだと、料金が最も高くなるのが3月下旬から4月上旬で、ピーク時は曜日にかかわらず高くなり、ピーク時以外は土日より平日が安くなる傾向にあるよ。



近藤先生 学6年生) 先週の土曜日に泊まりがけで大型テーマパークに行っ

おしえて先生! かなで(小学6年生) 先週の土曜日に泊まりがけで大型テーマパークに行っ